

# 茅野市スケート協会 70年のあゆみ

70th Anniversary

長野オリンピック以降7大会連続してオリンピック選手を輩出し  
スケート文化を承継してきた茅野市スケート協会70年の足跡

長野日報

2024年(令和6年) 2月14日 水曜日

(10)(第三種郵便物認可)

## 市町村 茅野市26連覇 諏訪地方 対抗 スケート



市町村対抗で26連覇を果たした茅野市の選手、スタッフら

提供:長野日报社

諏訪地方スケート大会は諏訪地域の6市町村の小学生から70歳代以上の市町村民によって  
スケート競技の総合力を競う伝統的なスケート大会です  
茅野市は圧倒的なスケート人口と層の厚さの差を発揮して26連勝中!

茅野市スケート協会

# あいさつ

茅野市スケート協会  
会長 池上 泰司

昭和30年、茅野市の前身である1町8か村が合併し茅野町が誕生しました。

同時に茅野町体育協会スケート部が発足し、長野県スケート連盟会長であった堀忠雄氏が会長に就任し、その3年後(昭和33年)に茅野町が茅野市となり、堀忠雄氏の後任として県スケート連盟会長を引き継いだ矢崎哲男氏が会長に就任し、長野県スケート連盟の事務局も市役所の一角にありました。当時は、全国大会が開催されている蓼科湖や白樺湖等の天然リンクは、高校、大学生、実業団の合宿練習の場でもあり、スケート熱が大きく高まった時代でありました。

また、当時は、市内全ての小中学校の校庭は校庭リンクとなり、冬場の体育授業としてスケート授業が盛んに行われ、茅野市のスケート文化が根付き今日まで承継されてきています。

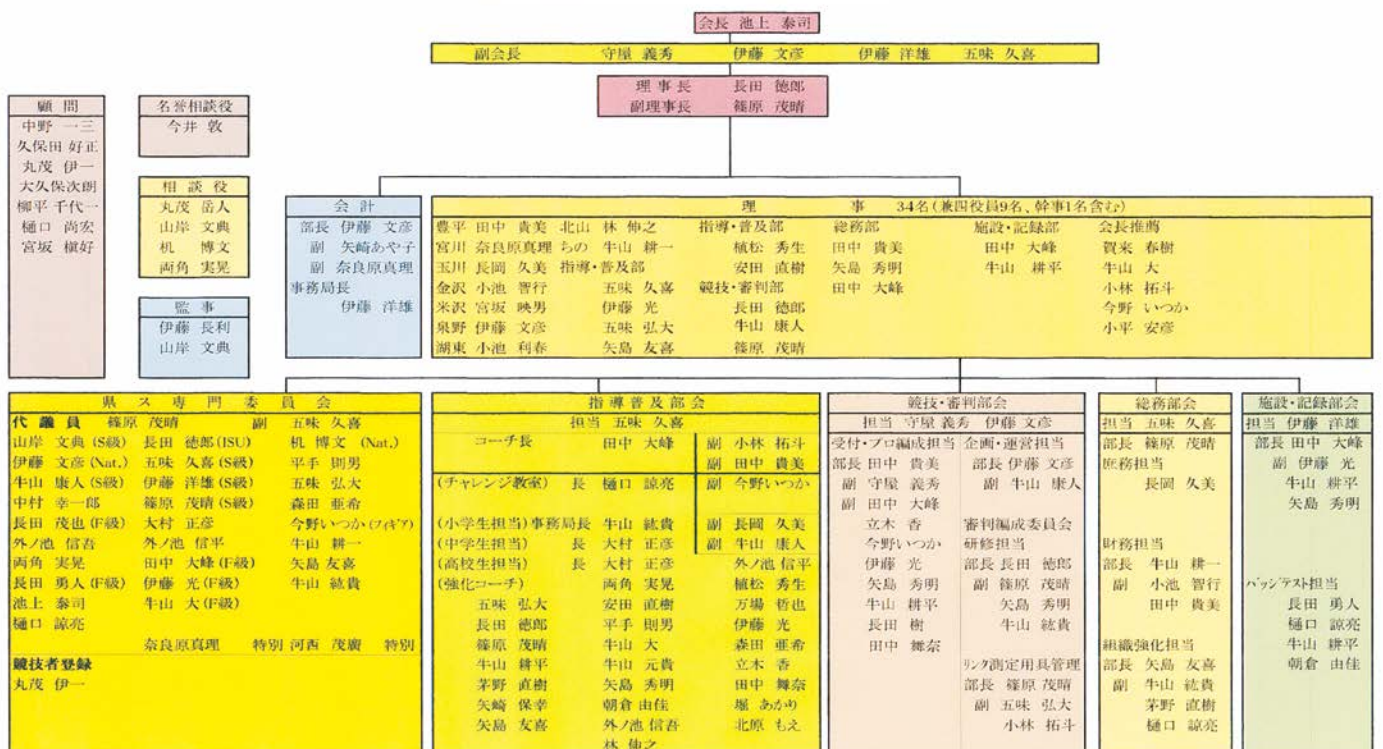
平成元年に全国大会が開催出来るパイピングリンクとして「茅野市運動公園国際スケートセンター」が新設され、世界で活躍する選手が大勢育ち、平昌オリンピックで500m金メダル、1000m銀メダルを受賞した小平奈緒さんの市民栄誉賞受賞記念に、令和元年に国際スケートセンターの愛称が「NAO ice OVAL」と命名されました。

こうした中、この70年の間で、茅野市出身(在住)のオリンピック選手は延べ27人輩出されおり、オリンピック選手の輩出数では全国でもトップクラスであり茅野市の財産、誇りであります。

このことは、子供たちにとっても大きな励み、目標であり、茅野市のスケート文化の承継と同時に茅野市の発信と発展に繋がる事を願い、後世に伝えて行く所存です。

この間、茅野市のスケート文化の発展にご尽力いただいた先輩の方々をはじめ、関係各位のご尽力に対し、ここに茅野市スケート協会発足70周年記念誌が発行出来ることにあらためて心より感謝申し上げます。

令和6年度茅野市スケート協会 組織図



## ☆茅野市スケート協会歴代会長☆

堀 忠雄	茅野市宮川	昭和30年～昭和32年
矢崎 哲男	茅野市蓼科	昭和33年～昭和35年
守屋 慎勝	茅野市宮川	昭和36年～昭和37年
矢崎 哲男	茅野市蓼科	昭和38年～昭和49年
東城 大典	茅野市泉野	昭和50年～平成2年
田中 一男	茅野市玉川	平成3年～平成12年
伊東 敏夫	茅野市金沢	平成13年～平成15年
伊藤 源司	茅野市蓼科	平成16年～平成17年
伊藤 長利	茅野市泉野	平成18年～平成19年
宮坂 禎好	茅野市中大塩	平成20年～平成22年 会長代行
山岸 文典	茅野市米沢	平成20年～平成30年
池上 泰司	茅野市金沢	令和元年～現在

## ☆茅野市で開催された全国大会☆

年月日	会場	大会名
昭和32年1.16～1.17	蓼科湖	第5回全日本二部スピードスケート選手権大会
昭和34年2.2～2.3	蓼科湖	第7回全日本二部スピードスケート選手権大会
昭和35年1.15～1.18	蓼科湖	第9回全国高等学校スケート競技選手権大会
昭和37年2.19～2.20	蓼科湖	第10回全日本二部スピードスケート選手権大会
昭和40年1.21～1.24	蓼科城の平	第14回全国高等学校スケート競技選手権大会
昭和40年1.26～1.29	蓼科湖 蓼科城の平	第20回国民体育大会冬季大会スケート競技会 アイスホッケー競技会
昭和44年2.5～2.6	蓼科湖	第18回中部日本スケート競技大会
平成4年1.4～1.5	茅野国際	第60回全日本スピードスケート選手権大会
平成6年2.13～2.14	茅野国際	第43回中部日本スケート競技大会
平成6年1.5～1.7	茅野国際	第34回全日本実業団スピードスケート競技会
平成13年1.13～1.14	茅野国際	第24回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会
平成16年12.28～12.29	茅野国際	第31回全日本スプリントスピードスケート選手権大会
平成21年1.10～1.12	茅野国際	第32回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会
平成26年2.6～2.9	茅野国際	第37回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会

## ☆オリンピックに出場した茅野市歴代出身者／在住者の選手たち☆

1952年	オスロ	五味 芳保	宮 川	スピードスケート	
1956年	コルチナ・ダンベッツォ	五味 芳保	宮 川	スピードスケート	
		竹村 晋吉	永 明	スピードスケート	
1960年	スコーバレー	竹村 晋吉	永 明	スピードスケート	
		小林 秀司	永 明	スピードスケート	
1968年	グルノーブル	斎藤 実子	玉 川	スピードスケート	
1972年	札幌	平手 則男	中大塩	スピードスケート	
1976年	インスブルック	平手 則男	中大塩	スピードスケート	
1984年	サラエボ	小沢 洋美	玉 川	スピードスケート	
1998年	長野	田中 千景	玉 川	ショートトラック	
		外ノ池 亜希	豊 平	スピードスケート	
2002年	ソルトレークシティ	田中 千景	玉 川	ショートトラック	
		外ノ池 亜希	豊 平	スピードスケート	
2006年	トリノ	田中 千景	玉 川	ショートトラック	
		外ノ池 亜希	豊 平	スピードスケート	
		妹尾 栄理子	湖 東	スピードスケート	
		吉井 小百合	泉 野	スピードスケート	
2010年	バンクーバー	小平 奈緒	豊 平	チームパシュート	銀メダル
		吉井 小百合	泉 野	スピードスケート	
		名取 英理	米 沢	スピードスケート	
		酒井 裕唯	湖 東	ショートトラック	
2014年	ソチ	小平 奈緒	豊 平	スピードスケート	
		吉井 小百合	泉 野	スピードスケート	
		酒井 裕唯	湖 東	ショートトラック	
2018年	平昌	小平 奈緒	豊 平	スピード500m	金メダル
				スピード1000m	銀メダル
2022年	北京	小平 奈緒	豊 平	スピードスケート	
		小池 克典	金 沢	ショートトラック	延べ27人

## ☆世界のスケート競技を支えてきたISU国際スケート連盟役員☆

Referees for ISU Championships (オリンピック、世界選手権レフリー)	両角 勝	1997年～2012年	玉川
Starters for ISU Championships (オリンピック、世界選手権スターター)	山岸 文典	1997年～2007年	米沢
	長田 徳郎	2012年～ 現在	豊平
Referees for International (国際競技会レフリー)	机 博文	2013年～ 現在	金沢
	伊藤 文彦	2013年～ 現在	泉野
Starters for International (国際競技会スターター)	長田 徳郎	2007年～2011年	豊平

## ☆長野県のスケート界を支えてきた茅野市の役員☆

長野県スケート連盟				
会 長	堀 忠雄	昭和 27年 ~ 昭和 51年	茅野市宮川	
	矢崎 哲男	昭和 52年 ~ 昭和 53年	茅野市蓼科	
相 談 役	柳平 千代一	平成 18年 ~ 令和 元年	茅野市	
	今井 敦	令和 2年 ~ 現在	茅野市	
理 事 長	矢崎 哲男	昭和 37年 ~ 昭和 42年	茅野市蓼科	
	吉川 政安	昭和 43年 ~ 昭和 49年	茅野市玉川	
	山岸 文典	平成 24年 ~ 現在	茅野市米沢	
副 理 事 長	牛山 雅弘	平成 10年 ~ 平成 15年	茅野市玉川	
	山岸 文典	平成 20年 ~ 平成 23年	茅野市米沢	
	両角 勝	平成 24年 ~ 平成 29年	茅野市玉川	
	机 博文	令和 4年 ~ 現在	茅野市金沢	
理 事	牛山 雅弘	昭和 58年 ~ 平成 15年	茅野市玉川	
	山岸 文典	平成 元年 ~ 現在	茅野市米沢	
	両角 勝	平成 18年 ~ 平成 29年	茅野市玉川	
	机 博文	平成 20年 ~ 現在	茅野市金沢	
	伊藤 文彦	平成 26年 ~ 現在	茅野市泉野	
リ ン ク 理 事	五味 久喜	平成 30年 ~ 現在	茅野市玉川	
	五味 正幸	平成 18年 ~ 平成 19年	茅野市	
	河西 博	平成 20年 ~ 平成 23年	茅野市	
	塩沢 正彦	平成 24年 ~ 平成 25年	茅野市	
	鋤柄 敏	平成 26年 ~ 平成 29年	茅野市	
	中村 浩明	平成 30年 ~ 令和 元年	茅野市	
	伊藤 善彦	令和 2年 ~ 令和 4年	茅野市	
ス ピ ード 委 員 長	河西 茂廣	令和 5年 ~ 現在	茅野市	
	吉川 政安	昭和 36年 ~ 昭和 42年	茅野市玉川	
	牛山 雅弘	昭和 60年 ~ 平成 4年	茅野市玉川	
	両角 勝	平成 18年 ~ 平成 23年	茅野市玉川	
ス ピ ード 副 委 員 長	机 博文	平成 30年 ~ 令和 3年	茅野市金沢	
	机 博文	平成 25年 ~ 平成 29年	茅野市金沢	
	伊藤 文彦	平成 25年 ~ 現在	茅野市泉野	
監 事	伊藤 敏夫	平成 20年 ~ 平成 25年	茅野市金沢	
	伊藤 勇	平成 26年 ~ 令和 元年	茅野市玉川	
	奈良原 真理	令和 2年 ~ 現在	茅野市宮川	

## ☆茅野市スケート協会沿革☆

昭和30年	1955年	◎ 茅野市スケート協会は、1町8か村が合併し茅野町が誕生した 昭和30年に茅野町体育協会スケート部として、昭和27年から 長野県スケート連盟会長として県スケート界を引っ張ってきた 堀忠雄が会長に就任して発足した
昭和32年	1957年	◎ 第5回全日本二部スピードスケート選手権大会(蓼科湖)
昭和33年	1958年	◎ 茅野市制誕生と共に茅野市スケート協会として、新たに スタートし、後に堀忠雄長野県スケート連会長の後任となる、 矢崎哲男が会長に就任した
昭和34年	1959年	◎ 第7回全日本二部スピードスケート選手権大会(蓼科湖)
昭和35年	1960年	◎ 第9回全国高等学校スケート競技選手権大会(蓼科湖)
昭和36年	1961年	◎ 会長に守屋慎勝が就任
昭和37年	1962年	◎ 第10回全日本二部スピードスケート選手権大会(蓼科湖)
昭和38年	1963年	◎ 会長に再び矢崎哲男が就任
昭和40年	1964年	◎ 第20回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 開会式はプール平、スピードスケートは蓼科城の平リンク フィギュア、アイスホッケーは蓼科湖で行われた ・ 第14回全国高等学校スケート競技選手権大会(蓼科城の平リンク)
昭和44年	1968年	◎ 第18回中部日本スケート競技大会(蓼科湖)
昭和50年	1975年	◎ 会長に東城大典が就任 理事長に守屋慎勝就任
昭和55年	1980年	◎ 第1回茅野ジュニアスピードスケート競技会を玉川小学校の 校庭リンクで開催(継続事業) ・ 協会員数 73名
昭和58年	1983年	◎ 指導普及部会を設立ローラースケートによるジュニアの強化を図る ・ 事務局長を設け河西博が就任
昭和60年	1985年	◎ 理事長に矢島教道就任 事務局長に池上泰司就任 ・ 施設部会を設立し、パイピングリンク建設に向け調査開始 ・ 専修大学前島孝先生を講師に、中学生の強化に向けて講習会を実施 ・ 協会員 81名
昭和61年	1986年	◎ パイピングリンク建設推進会議を開催し建設に向けて署名活動開始 ・ 3万4千余名の署名簿を添えて、パイピングリンク建設の陳情書提出 ・ 東邦大学根本勇先生を講師に、小学生の強化に向けて講習会を開催
昭和62年	1987年	◎ パイピングリンク建設の説明会を実施 ・ 長野オリンピック招致運動にともない署名活動実施 ・ 協会員 91名
昭和63年	1988年	◎ 12月定例会市議会に於いて、パイピングリンク建設決定 ・ 長野県体育協会有功章受章 ・ 専修大学黒岩彰監督を招き講演会開催
平成 元年	1989年	◎ 茅野市運動公園国際スケートセンターオープン(11月26日) ・ 協会員91名

平成 2年 1990年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 第1回茅野スーパースプリント選手権大会開催(LCV杯TV放映開始)</li> <li>・「茅野市からオリンピック選手を」をスローガンに、専修大学前島孝教授を講師にスケート競技力向上事業開催(4年間の継続事業)</li> <li>・スケートセンター内にサービスコーナー開設(研磨、ロック直し)</li> </ul>
平成 3年 1991年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 会長に田中一男就任 理事長に山岸文典就任 事務局長に河西博就任 会計部長に原実子就任</li> <li>・第40回諏訪地方スケート大会優勝(市町村対抗)</li> </ul>
平成 4年 1992年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 長野県ジュニアスピードスケート競技会茅野大会開催(継続事業)</li> <li>・第60回全日本スピードスケート選手権大会開催</li> <li>・水神様氷人神様石祠をスケートセンター内東南の一角へ移転 御柱祭曳行建立</li> </ul>
平成 5年 1993年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 第1回クラブ対抗スケート競技会開催(継続事業)</li> <li>・氷上記録室を増改築し電気計時システムを充実させる</li> <li>・ケーブルテレビLCV社の協力により、茅野スーパースプリント選手権をLCV杯とする</li> </ul>
平成 6年 1994年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 第34回全日本実業団スピードスケート競技会開催</li> <li>・茅野市立北部中学校 第14回全国中学スケート大会女子総合優勝</li> <li>・スケート競技関係備品、器具ハウス増築</li> <li>・協会員 130名</li> </ul>
平成 7年 1995年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 事務局長に市川春男就任 会計部長に宮坂禎好就任</li> <li>・茅野市スケート協会が始めた長野県中学校スピードスケート選手権 中南信大会を県ス連が引継ぎ第1回長野県中南信大会として開催した</li> <li>・ローラースケート場建設部会を設立し、ローラースケート場建設に向けて本格的に協議を開始</li> <li>・協会員 136名</li> </ul>
平成 8年 1996年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ローラースケート場完成、ローラースケート講習会開催</li> <li>・東海第三高校 第46回全国高校スケート大会女子総合優勝</li> <li>・オリンピック選手講演会開催、竹村晋吉 原実子 平手則男氏</li> </ul>
平成10年 1998年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 長野オリンピックへ茅野市から選手2名出場 競技役員26名派遣</li> <li>・長野パラリンピックへ茅野市から選手2名出場 競技役員10名派遣</li> <li>・長野オリンピック茅野市出場後援会を設立し壮行会を実施した</li> <li>・クラブ対抗スケート競技会の優勝旗を協会から寄贈、準優勝杯は会長の田中一男が寄贈した</li> <li>・文部省社会体育優良団体表彰授賞 祝賀会開催</li> <li>・第1回四校親善スケート大会開催(玉川、宮川、永明、金沢)</li> </ul>
平成11年 1999年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 事務局長に机博文就任</li> <li>・第54回長野国体スケート競技会 競技役員20名派遣</li> <li>◎ 茅野市立東部中学校 第19回全国中学スケート大会女子総合優勝</li> </ul>
平成12年 2000年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 東海第三高校 第50回全国高校スケート大会女子総合優勝</li> <li>・茅野市立北部中学校 第20回全国中学スケート大会女子総合優勝</li> <li>・指導者講習会開催 講師は宮部行範アルペールビルオリンピック 1000m銅メダリスト</li> </ul>

## ☆茅野市スケート協会沿革☆

平成13年 2001年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 会長に伊東敏夫就任</li> <li>・ 第24回JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアスピードスケート選手権大会開催</li> <li>・ 茅野市立北部中学校 第21回全国中学スケート大会女子総合2連勝</li> <li>・ 矢島教道氏田中一男氏茅野市スポーツ協会功労表彰受賞</li> <li>・ 夏季と冬季にスケート講習会開催 講師は宮部行範アルペールビルオリンピック1000m銅メダリスト</li> </ul>
平成14年 2002年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ソルトレークオリンピックへ茅野市から選手2名出場、競技役員1名</li> <li>・ ソルトレークオリンピック茅野市出場後援会を設立し壮行会を実施</li> </ul>
平成15年 2003年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 相談役に柳平千代一 堀晃 勅使川原はすみ就任</li> </ul>
平成16年 2004年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 会長に伊藤源司 理事長に机博文 事務局長に伊藤洋雄就任</li> <li>・ 第31回全日本スプリントスピードスケート選手権大会開催 吉井小百合(日本電産サンキョー)総合優勝</li> <li>・ 水神様氷人神様御柱曳航建立</li> </ul>
平成17年 2005年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ トリノオリンピックへ茅野市から選手4名出場 競技役員1名派遣</li> <li>・ トリノオリンピック茅野市出場選手後援会設立 壮行会開催</li> </ul>
平成18年 2006年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 会長に伊藤長利 会計部長に奈良原真理就任</li> <li>・ 名誉相談役に柳平千代一 相談役に今井敦就任</li> <li>・ 小学生の指導体制を強化するために、茅野市スケートスポーツ少年団を発足させ年間を通じて、陸上・氷上練習の指導体制を確立</li> <li>・ スケート教室開催 講師は日本電産今村俊明監督 吉井小百合選手</li> <li>・ 吉井小百合選手と小平奈緒選手の応援横断幕を制作しW杯に使用</li> </ul>
平成19年 2007年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 第57回諏訪地方スケート大会12連勝</li> <li>・ 第63回長野国体スケート競技会 競技役員15名派遣</li> <li>・ スケート教室開催 講師は日本電産今村俊明監督 吉井小百合選手</li> <li>・ 協会員120名</li> </ul>
平成20年 2008年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 会長に山岸文典 会長代行に宮坂禎好就任</li> <li>・ 茅野市スケート協会創立50周年記念式典開催 特別功労者表彰として歴代会長東城大典、田中一男、伊東敏夫、伊藤源司、伊藤長利を表彰</li> <li>・ 茅野市スケート協会シニアクラブ設立(氷上でジョキングをしよう)</li> <li>・ スケート教室開催 講師は日本電産今村俊明監督 吉井小百合選手</li> </ul>
平成21年 2009年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 第32回JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアスピードスケート選手権大会開催</li> </ul>
平成22年 2010年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ バンクーバーオリンピックへ茅野市から選手4名出場</li> <li>・ バンクーバーオリンピック茅野市出場選手後援会設立 壮行会開催</li> <li>・ 小平奈緒選手チームパシュート競技で銀メダル獲得</li> <li>・ 銀メダル獲得及びオリンピック参加報告会を茅野市民館で開催し茅野駅構内から市民館入り口通路と会館内まで満杯の市民が祝福した</li> </ul>
平成26年 2014年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ソチオリンピックへ茅野市から選手3名出場</li> <li>・ ソチオリンピック茅野市出場選手後援会設立 壮行会開催</li> <li>・ 第37回JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアスピードスケート選手権大会開催</li> </ul>
平成28年 2016年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 茅野市立北部中学校 第36回全国中学スケート大会女子総合優勝</li> </ul>



平成29年 2017年	◎ 茅野市立北部中学校 第37回全国中学スケート大会女子総合2連勝
平成30年 2018年	◎ 平昌オリンピックへ小平奈緒選手出場 500m金メダル 1000m銀メダル獲得 ・小平奈緒選手の金メダル獲得を祝賀して凱旋パレードを実施 市役所から市民館までの間に15000人余りの市民が祝福した ・茅野市小学校スケート大会開始(旧北山浦大会、4校親善大会を合併) ・茅野市立北部中学校 第38回全国中学スケート大会女子総合3連勝
令和 元年 2019年	◎ 会長に池上泰司就任 ・小平奈緒選手の功績を称え茅野市運動公園国際スケートセンターの愛称を一般公募し「NAO ice OVAL」と命名した ・ハヶ岳スケートクラブを新たに結成し小学生指導育成を強化した
令和 2年 2020年	◎ 茅野スーパースプリント選手権大会開催に合わせて日本マスターズ選手権大会を同時開催し、全国からシニアスケーターが参加した ・丸茂伊一さん世界最高齢スケーターとしてギネス認定された ・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、NAO ice OVALで開催される全ての大会でレースキャップの使用を中止し、使い捨てのカラー粘着テープを使用し感染防止対策を実施した
令和 3年 2021年	◎ NAO ice OVALに小平奈緒さんの功績を称える記念コーナー設置 ・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、レースキャップの使い回しを防ぐために、新たにレースキャップを追加購入し対応した
令和 4年 2022年	◎ 北京オリンピックへ茅野市から選手2名出場 ・北京オリンピック茅野市出場選手後援会設立、横断幕作成 ・小平奈緒選手引退レース(全日本距離別選手権)に応援団を結成し横断幕、応援タオルを作成しバス2台を仕立てて応援に駆け付けた
令和 5年 2023年	◎ 茅野ジュニア大会小学6年男女500m優勝者に小平奈緒さんからの申し出により小平奈緒杯を授与することになった(継続事業) ・ハヶ岳スケートクラブが長野県競技力向上対策本部事業のジュニア強化拠点クラブに指定された
令和 6年 2024年	◎ オリンピック選手によるスケート教室、指導者講習会を2回開催し講師は吉井小百合・上原三枝・名取英理・上条有司の4氏で行った ・諏訪地方大会26連覇達成!(243点) (準優勝 諏訪市139点)

## 令和6年7月 茅野市スケート協会史編集委員会

編集委員長	宮坂 槇好	編集委員	柳平千代一
事務局長	山岸 文典	編集委員	樋口 尚宏
編集委員	池上 泰司	編集委員	大久保次朗
編集委員	守屋 義秀	編集委員	伊藤 長利
編集委員	奈良原真理	編集委員	伊藤 文彦



トリノオリンピック出場選手激励会(平成17年)



平成10年文部省社会体育優良団体表彰授賞



15,000人の市民が祝福した凱旋パレード(平成30年)



全国中学スケート大会総合3連勝の北部中学(平成30年)



スケート授業をサポートするシニアクラブ



小学校スケートクラブの夜間練習



市内の全小学校が実施しているスケート授業



オリンピックと滑ろう吉井小百合スケート教室

---

---

## 茅野市スケート協会 70年のあゆみ

発行・印刷 2024年7月  
編集・発行 茅野市スケート協会史編集委員会  
〒391-0011 長野県茅野市玉川500番地  
茅野市運動公園国際スケートセンター内  
☎ (0266) 72-5815  
印 刷 伸和産業株式会社  
〒391-0215 長野県茅野市中大塩 17-33

---

---